

今後の方針及び予定



- ・ 「点検・評価」の対象となる諸計画における施策の精査を行うとともに、施策の達成に向けて、事業の未達成部分の達成や課題のクリアはもちろんのこと、整理統合や新設の検討など、施策の達成に最も有効な手段となるよう、事業自体の精査も行っていくなど、P D C Aサイクルを基本とする教育行政運営を今後も継続していきます。
- ・ 点検・評価によって明らかになった問題点や課題を、市民と共有していくことの大切さについて認識を深め、「特に施策の推進になった点」、「未達成の点」について、共有化できるような評価を心がけていきます。
- ・ 来年度以降は、ベースとなる「事務事業評価」の全庁的スケジュール及び次年度予算への反映など勘案して、市議会12月定例会に報告書を提出し、公表することとします。